

2023年度 環境経営レポート

対象期間：2023年04月01日～2024年03月31日



ニプロファーマ株式会社
志紀工場

作成日：2024年10月01日

も く じ

■ ごあいさつ	2
■ 環境経営方針	3
■ 組織の概要	4
■ 環境経営組織図及び役割・責任・権限表	6
■ 主な環境負荷の実績	7
■ 環境経営目標及びその実績	7
■ 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画	8
■ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	13
■ 環境活動の紹介	14
■ 代表者による全体の評価と見直し・指示	17

ご あ い さ つ

現在「環境問題」は、日本のみならず、世界で大きな問題として取り上げられ、大気汚染や森林伐採などによる環境破壊や気候変動が生じており、様々な変化が生じています。それに伴った動植物や海産物の減少といった危機的な状況下にあります。弊社におきましても「環境問題」の取り組みは二酸化炭素排出量をはじめ、環境負荷の低減に向けた事業活動を行っております。

ニプロファーマ志紀工場は、大阪府と奈良県の境になる大阪府柏原市という環境に恵まれた地域で医薬品製造をしております。農産物においても、ぶどうの名産地であり、素晴らしい環境下で医薬品を製造しています。

今後も地域社会と密接に連携し、全従業員が環境問題への高い意識を持って積極的に環境保全活動に取り組む努力を続けて参ります。

環境経営方針

◆ 経営理念

確かな品質と信頼の技術で健やかな未来を創造し続けます。

◆ 工場理念

ニプロファーマ株式会社 志紀工場は、地球環境保全の重要性を認識し、環境経営システムを構築・運用することにより、環境負荷の少ない事業活動を展開します。

◆ 工場方針

ニプロファーマ株式会社 志紀工場は、人々の健やかな暮らしに貢献する企業として、事業活動と地球環境の調和に向けて、行動指針を次のように定めます。

- (1) 環境経営システムを構築し、全員で継続的改善に取り組みます。
- (2) 環境保全活動で積み上げた経験を活かし、従業員の教育や育成に努めます。
- (3) 事業活動に関連する最新の法規/条例/協定等の遵守に努めます。
- (4) 環境経営を実現するため、次項目に取り組みます。
 - ① 地球温暖化対策として、省エネルギーを推進し、CO₂排出量を削減します。
 - ② 循環型社会のため、省資源、リサイクルを推進し、廃棄物排出量を削減します。
 - ③ 水資源を有効に活用するため、節水に努めます。
 - ④ 工場と分置倉庫間における製品等の移動に伴う輸送頻度を最適化し、環境配慮に努めます。
 - ⑤ 環境活動推進のために、機械のメンテナンスや化学物質の適正管理に努めます。
 - ⑥ 有益な生産活動にするためにも、製造起因によるロットアウト削減に努めます。
- (5) 環境経営レポートを作成し、公表します。

ニプロファーマ株式会社 志紀工場

サイトマネジャー 矢口 早矢人

2009年07月21日（制定）

2024年07月01日（改訂）

組織の概要 (1 / 2)

ニプロファーマ株式会社

本社

鏡石工場

大館工場

伊勢工場

埼玉工場

志紀工場

道修町分析センター

近江工場



ISO14001 取得

EA21 取得



組織の概要 (2 / 2)

1. 名称及び代表者名

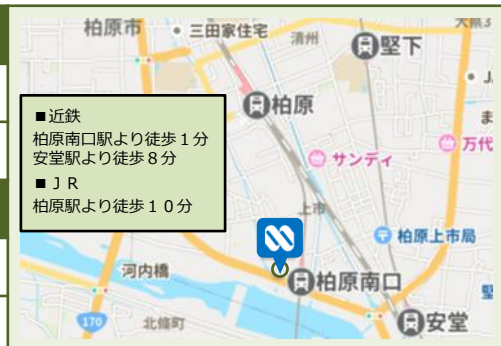
ニプロファーマ株式会社 志紀工場

サイトマネジャー 矢口 早矢人

2. 所在地

〒 582-0008 大阪府柏原市古町二丁目6番19号

TEL 072-972-1431 FAX 072-971-6902



3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者：総務部 課長 増田 貴行

担当者：総務部 EHS事務局 岩田 佳菜子

4. 事業内容

医療用・動物用医薬品の製造

5. 事業の規模

生産数量：13,004,320 本 ※ 2023年度 実績

売上高：1,446,122千円 ※ 2023年度 実績

従業員数：95 名（派遣社員含む）※ 2024年03月末日 時点

延床面積：2,161 m²

6. 事業年度

2023 年 04 月 01 日 ～ 2024 年 03 月 31 日

7. 登録組織名

ニプロファーマ株式会社 志紀工場

志紀工場の魅力：

注射剤を中心に、少量多品種生産を担う工場です。

治験薬の製造や少量・低コストで生産を始めたいというニーズに応えるとともに、万が一の災害発生時などのリスクに対し補完できるようリスク分散の役割も担うことで、BCP（事業継続計画）にも対応しています。

注射剤の中でもガラスアンプル、バイアル（液・粉末）の製造を小ロットから受託製造しており、治験薬やオーファンドラッグ（希少疾病用医薬品）の製造も行っています。



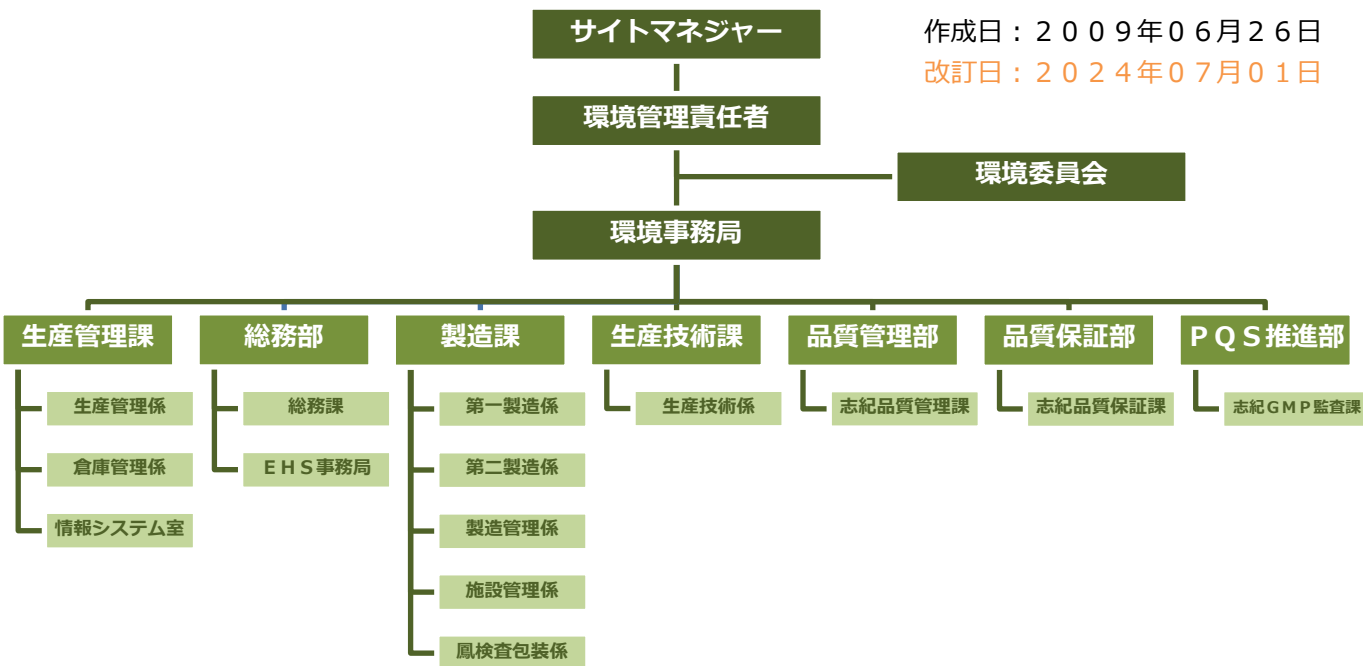
▲アンプル

▲バイアル

環境経営組織図及び 役割・責任・権限表

作成日：2009年06月26日

改訂日：2024年07月01日



サイトマネジャー	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定・見直し - 環境経営目標・環境経営計画書を承認 - 代表者による全体の評価と見直し、指示 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 - 環境経営目標・環境経営計画書を確認 - 環境活動の取組結果を代表者へ報告 - 環境経営レポートの確認
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 - 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 - 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 - 環境活動の実績集計 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 - 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付）
環境委員会	- 環境経営計画の審議 - 環境活動実績の確認・評価
部門長	- 自部門における環境経営方針の周知 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 - 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 - 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 - 試行・訓練を実施、記録の作成 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	- 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性の自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動への参加

主な環境負荷の実績

項 目	単 位	2020	2021	2022	2023
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	1,064,834	1,071,299	903,196	921,278
電力 ※1	kg-CO ₂	749,823	750,559	742,737	755,539
都市ガス ※2	kg-CO ₂	169,332	174,916	160,459	165,738
廃棄物排出量	kg	27,728	26,984	24,691	32,653
産業廃棄物	kg	19,479	17,968	18,084	24,929
一般廃棄物	kg	8,249	9,017	6,607	7,723
水使用量	m ³	14,328	16,770	12,388	14,405

※1 電力の二酸化炭素排出係数は **0.351 kg-CO₂/kWh** を使用（関西電力の2020年度調整後排出係数より）

※2 都市ガスの二酸化炭素排出係数は **2.2905 kg-CO₂/m³** を使用（大阪ガスの排出係数より）

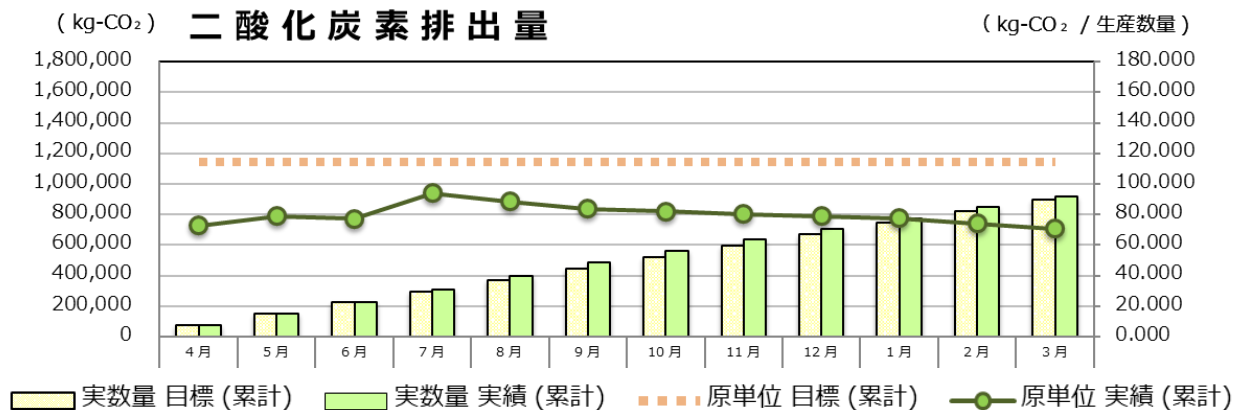
環境経営目標及びその実績

項 目	年度	基 準	2023		評 価	2024	2025
			（目標）	（実績）		（目標）	（目標）
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	905,318	896,265	921,278	○	887,212	878,159
	原単位	115.711	114.554	70.844		113.397	112.240
	基準比	（2022年）	99.00%	61.22%		98.00%	97.00%
電力使用量の削減	kWh	2,122,107	2,100,886	2,152,534	○	2,079,665	2,058,444
	原単位	271.233	268.520	165.525		265.808	263.096
	基準比	（2022年）	99.00%	61.03%		98.00%	97.00%
都市ガス使用量の削減	m ³	70,054	69,353	72,359	○	68,653	67,952
	原単位	8.954	8.864	5.564		8.775	8.685
	基準比	（2022年）	99.00%	62.14%		98.00%	97.00%
産業廃棄物量の削減	kg	18,084	17,903	24,929	○	17,722	17,541
	原単位	2.311	2.288	1.917		2.265	2.242
	基準比	（2022年）	99.00%	82.94%		98.00%	97.00%
一般廃棄物量の削減	kg	6,607	6,541	7,723	○	6,475	6,409
	原単位	0.844	0.836	0.594		0.828	0.819
	基準比	（2022年）	99.00%	70.33%		98.00%	97.00%
水使用量の削減	m ³	12,388	12,264	14,405	○	12,140	12,016
	原単位	1.583	1.568	1.108		1.552	1.536
	基準比	（2022年）	99.00%	69.96%		98.00%	97.00%

※ 原単位は【実数量／生産数量】を使用

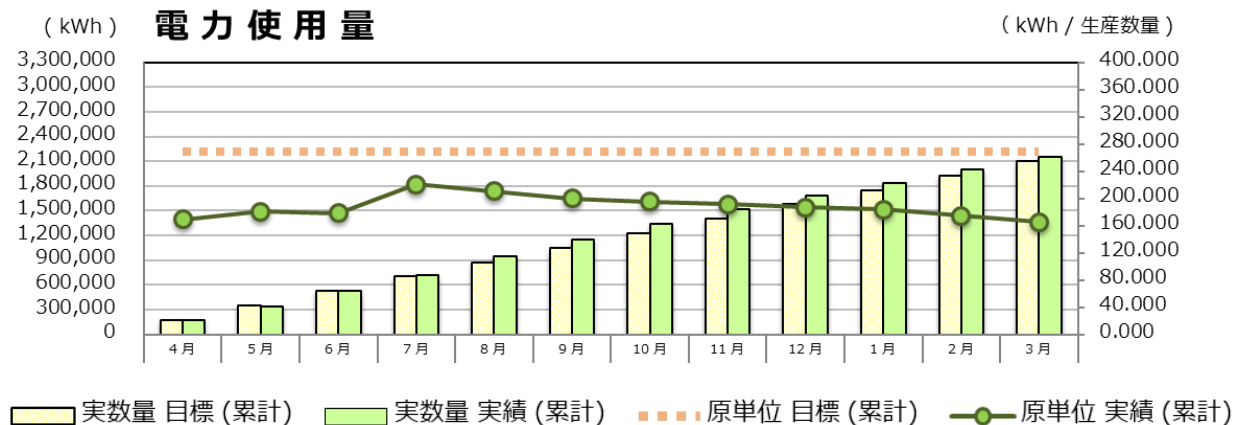
環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の環境経営計画

【1】二酸化炭素排出量の削減



今年度の取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
■ 原単位目標【2022年度の -1%】	○	(電力・都市ガス使用量の削減コメントに同じ)

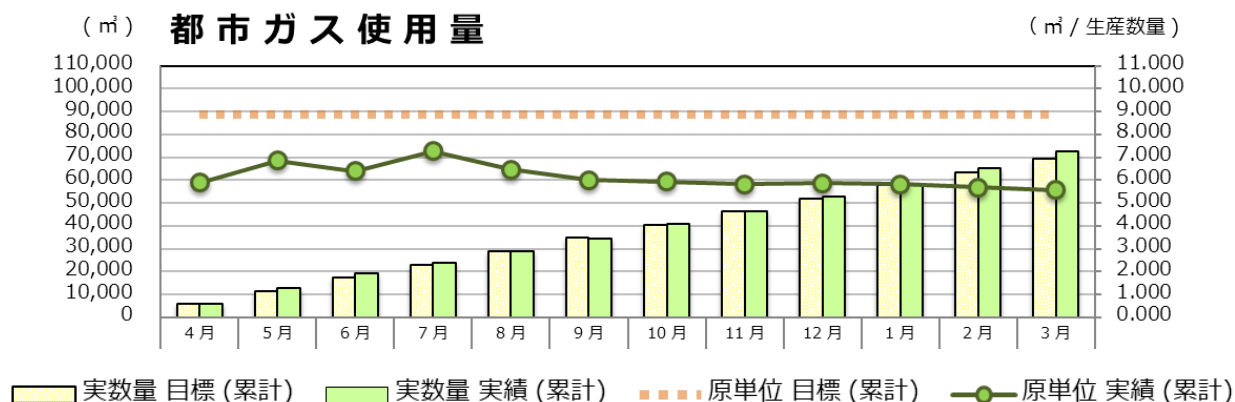
【2】電力使用量の削減



今年度の取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
■ 原単位目標【2022年度の -1%】	○	・実数量目標には若干届かなかったが、原単位目標は達成できた。 ・「エアコンの適正な温度設定」や「こまめな消灯」に関しては、環境委員会や朝礼等で定期的に呼びかけていることもあって、全従業員が節電意識を高く持って、積極的に取り組んでくれていて感じる。今後も引き続き呼びかけていく。 ・2024年度は、基準年度（2022年度）の「-2%」を目標に取り組んでいく。
■ 自動調光器への切り替え（施設管理係）	○	
■ エアコンの適切な温度設定（全従業員）	○	
■ こまめな消灯（全従業員）	○	

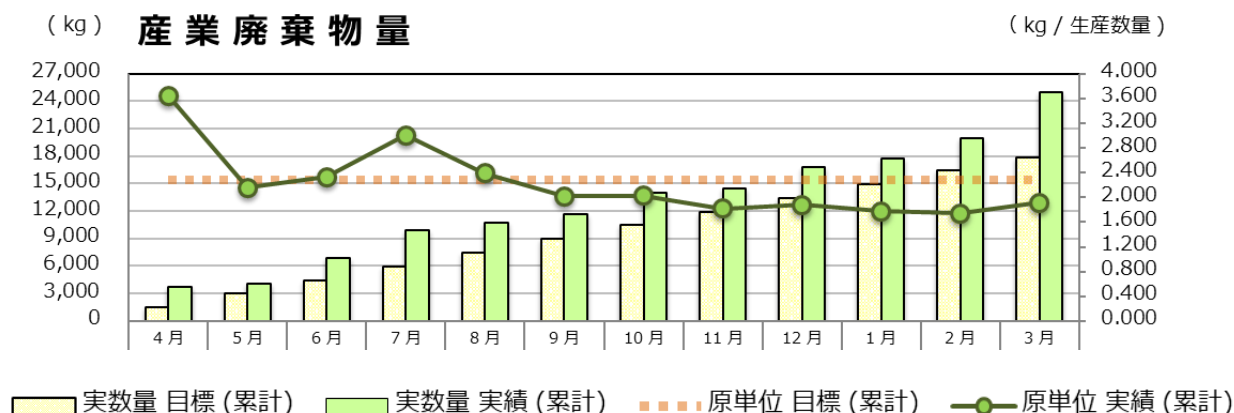
環境経営計画の取組結果とその評価 次年度の環境経営計画

【3】都市ガス使用量の削減



今年度の取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
■ 原単位目標【2022年度の-1%】	○	・実数量目標には若干届かなかったが、原単位目標は達成できた。 ・数年前よりガス使用量が多く、その原因が不明であったが、5月11日のメーカーによるボイラー点検時に、蒸気ヘッダーのトラップから蒸気漏れの指摘を受け、6月8日にトラップ交換を実施した。その後、使用量の推移は落ち着いてきたように感じるが引き続き注視する。 ・2024年度は、基準年度（2022年度）の「-2%」を目標に取り組んでいく。
■ 製造起因によるロットアウトの削減（第一製造係）	○	
■ ボイラー稼働時間の記録（第一製造係・施設管理係）	○	
■ ボイラーの管理（施設管理係）	○	

【4】産業廃棄物量の削減

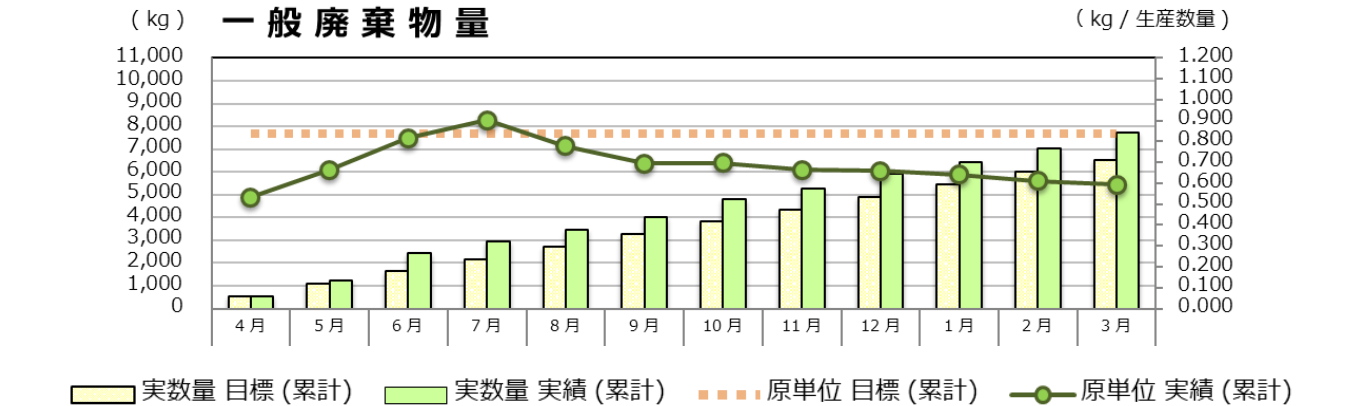


今年度の取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
■ 原単位目標【2022年度の-1%】	○	・現場や倉庫内の整理（片付け）などの理由により、産廃業者への回収依頼頻度が高くなり、実数量は大幅に増えた。しかし生産数量が多かったこともあり原単位目標は達成することができた。 ・今後も環境委員会や朝礼等で全従業員に「製造起因によるロットアウトの削減」や「分別強化」を促しながら目標値を目指していく。 ・2024年度は、基準年度（2022年度）の「-2%」を目標に取り組んでいく。
■ 製造起因によるロットアウトの削減（第一・第二製造係）	○	
■ 分別の推進（EHS事務局）	○	
■ 分別の強化（全従業員）	○	

環境経営計画の取組結果とその評価

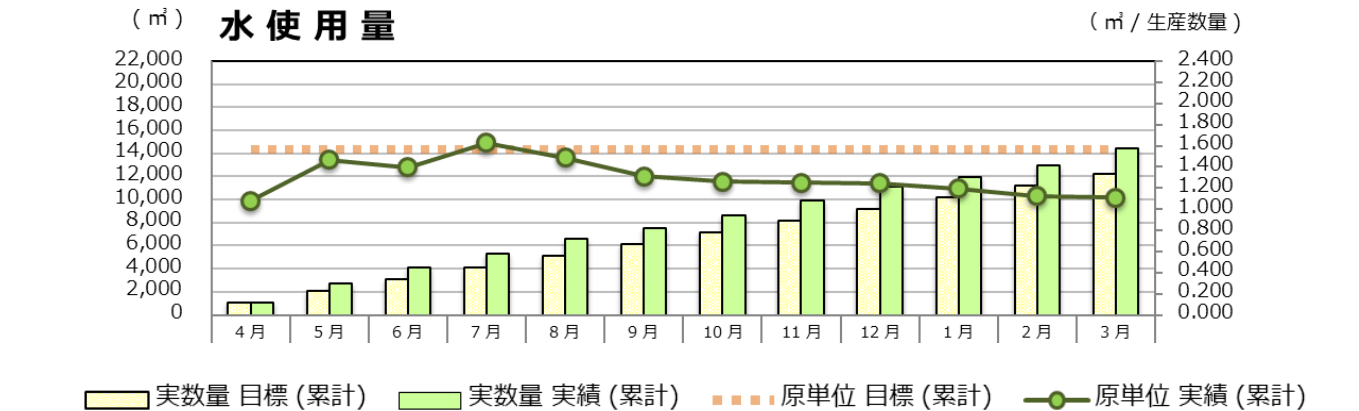
次年度の環境経営計画

【5】一般廃棄物量の削減



今年度の取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
■ 原単位目標【2022年度の-1%】	○	・実数量目標は未達成となったものの、原単位目標は達成できた。 ・分置倉庫の有人化や城北工場の閉鎖により、従業員数が100名近くまで増加したが、引き続き、環境委員会や朝礼等で全従業員に「分別強化」や「無駄な廃棄物の削減」を促しながらできる限り廃棄物の削減に努めたい。 ・2024年度は、基準年度（2022年度）の「-2%」を目標に取り組んでいく。
■ ロンドレーション・トレー・仕切板など厚紙類のリサイクル（第一・第二製造係）	○	
■ 分別の推進（EHS事務局）	○	
■ コピー枚数の削減（全従業員）	○	
■ コピー済用紙の裏面利用（全従業員）	○	
■ 分別の強化（全従業員）	○	

【6】水使用量の削減



今年度の取り組み	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
■ 原単位目標【2022年度の-1%】	○	・実数量目標は未達成となったものの、原単位目標は達成できた。 ・各課（特に施設管理係）から不具合があれば都度報告、および早急な対策をしてもらっていると感じる。これからも連携を取って水使用量の削減に努めていきたい。 ・2024年度は、基準年度（2022年度）の「-2%」を目標に取り組んでいく。
■ 製造起因によるロットアウトの削減（第一製造係）	○	
■ 漏水有無の点検（施設管理係）	○	
■ 水圧の制御（施設管理係）	○	
■ 節水の推進（EHS事務局）	○	
■ 節水の強化（全従業員）	○	

環境経営計画の取組結果とその評価

次年度の環境経営計画

【7】その他

工場と分置倉庫間における輸送頻度の最適化

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

取組結果とその評価、次年度の取組計画

生産管理課は、生産管理部管轄のものだけでなく、他部署からの倉庫移動依頼分も踏まえて「トラック輸送予定表」を作成・運用することで、運送業者に委託する分置倉庫への輸送頻度を最適化している。次年度も引き続き、間接的ではあるものの、車両の使用に伴う二酸化炭素排出量削減に努める。



機械のメンテナンス

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

取組結果とその評価、次年度の取組計画

施設管理係は、ボイラー用水が軟水であることを日常点検にて確認し、故障リスクを回避している。製造課は定期的なオーバーホールにより、老朽化リスクを低減している。次年度も引き続き「機械のメンテナンス」を強化する。

【 7 】 そ の 他

[illegible]

品質管理課は毎月「化学物質管理記録書」を作成し、運用している。

また、年間の購入量も把握し、無駄な購入がないように管理している。

次年度も引き続き、化学物質の適正管理に努める。



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
※前年度 0	※前年度 0	※前年度 0	※前年度 0	※前年度 0	※前年度 0	※前年度 0	※前年度 1	※前年度 1	※前年度 0	※前年度 0	※前年度 0

昨年度2件に対し、今年度は1件に抑えることができた。11月発生分は決められた手順を遵守しなかったことによるものであるため、定期的に教育し、作業員の意識向上に努める。次年度は0件を目指していく。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規とその遵守状況は以下の通りです。

適用される法規	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物・産業廃棄物・特別管理産業廃棄物	○
高圧ガス保安法	チラーユニット・酸素ボンベ・窒素ボンベ・炭酸ガスボンベ	○
騒音・振動規制法	空気圧縮機	○
瀬戸内海環境保全特別措置法	特定施設	○
大気汚染防止法	小型貫流ボイラー	○
浄化槽法	浄化槽	○
労働安全衛生法	第一種圧力容器（高圧蒸気滅菌機・小型圧力容器）	○
容器包装リサイクル法	製品の容器包装	○
フロン排出抑制法	業務用冷凍冷蔵庫・業務用エアコン	○
家電リサイクル法	テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン	○
改正省エネ法	エネルギー使用量・設備の設置・改廃状況の報告	○

環境関連法規等の違反・訴訟等の有無は以下の通りです。

違反	無	過去３年間に於いてありません。
訴訟	無	過去３年間に於いてありません。
関係機関からの指摘・指導	無	過去３年間に於いてありません。
環境上の苦情	無	過去３年間に於いてありません。



環境活動の紹介

① 環境委員会

月に1回、安全衛生委員会と併せて環境委員会を開催しています。
削減目標に掲げた6項目の進捗状況を報告し、未達成となった項目の原因究明や今後の対策を検討しています。その結果を朝礼やメール、回覧等で展開し、全従業員が同じ理解のもと環境活動に取り組んでいます。



日時 → 2024年03月22日 16:00～
場所 → 管理棟2階 食堂

※
一部抜粋



5. EHS事務局からの報告

・エコアクション21 2023年度 削減目標
＜2023年度は下記の数値目標で取り組みます！＞

① 二酸化炭素排出量の削減	② 電力使用量の削減	③ 都市ガス使用量の削減
最終年度 2021年度実績 114,440 2023年度目標 2022年度の-18% 114,286 2023年度実績 27,774 集計中	最終年度 2021年度実績 271,233 2023年度目標 2022年度の-18% 268,520 2023年度実績 27,774 集計中	最終年度 2021年度実績 8,954 2023年度目標 2022年度の-18% 8,864 2023年度実績 27,774 集計中

5. EHS事務局からの報告

・エコアクション21 取り組み状況 (5/6)



② 新人社員教育

志紀工場の仲間に加わる新入社員に向けて、エコアクション21の概要や、グラフの見方、ひとりひとりが意識して行ってほしい環境活動（節水・節電・廃棄物分別など）の説明をしています。



※ 一部抜粋

■主な環境への取り組み

- 志紀工場では以下の目標に取り組んでいます
- ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ② 電力使用量の削減
 - ③ ガス使用量の削減
 - ④ 産業廃棄物の削減
 - ⑤ 一般廃棄物の削減
 - ⑥ 水使用量の削減

■主な環境への取り組み

- 2つの方法で評価しています
- (1) エネルギー使用量
 - (2) エネルギー原単位
- 原単位とは？
生産量・従業員数・床面積等が増える使用するエネルギーや
廃棄物が増加します。
このような場合は、売上高・生産量・従業員数・床面積・従業員数・労働時間・生産量等によって計算した環境効率係数などの
原単位を把握することが必要になります。
志紀工場では【使用量 / 生産数量】
をエネルギー原単位に使用しています

■主な環境への取り組み

- 原単位の数値が小さいほど効率良く取り組みができて
いるということになります！
- 例えば・・・
標準値：使用量 [50,000] + 生産数量 [100,000] = 原単位 [0.5]
●エネルギー使用量が上がるが、生産数量が増える
使用量 [100,000] + 生産数量 [200,000] = 原単位 [0.5]
●エネルギー使用量が減るが、生産数量が増える
使用量 [50,000] + 生産数量 [150,000] = 原単位 [0.33]
●エネルギー使用量が下がるが、生産数量が増える
使用量 [25,000] + 生産数量 [150,000] = 原単位 [0.16]
結果のことも考えると、エネルギー使用量は下がり、
（または変わらない）生産数量が増えることが重要です

■主な環境への取り組み



■廃棄物の分別にご協力ください！



■家庭で取り組もう！

会社にいる時だけでなく、家庭でも積極的に
環境活動をしてみましょう！
今、家庭で取り組んでいることはありますか？
たとえば、お風呂の残り湯を
洗濯機の水に利用したり等...
小さなことでも出来ることから
取り組みが立派な環境活動になります。

環境活動の紹介

③ リサイクル

段ボールだけでなく、厚紙類もリサイクル品として回収してもらっています。
今後も分別を強化し、環境に配慮した事業所として維持・改善に努めて参ります。



④ 地域貢献清掃

地域社会貢献活動の一環として、春と秋に工場周辺の美化活動を行っています。
ポイ捨てされた空き缶やタバコ、ガラスの欠片、伸びきった雑草や枯れ葉など、様々なゴミがあって大変ですが、今後も継続して行っています。



環境活動の紹介

⑤ 薬品漏洩訓練

品質管理室では年に1回、薬品漏洩訓練を実施しています。

毎年メンバーを変更しながら、全課員が緊急対応できるように備えています。



⑥ 避難訓練

年1回、全従業員を対象に、地震や火災を想定した避難訓練を実施しています。

その際に担架フレスト・消火器・AEDの取扱方法なども同時に訓練しています。



代表者による全体の評価と見直し・指示

総括

2023年度の環境経営計画による取り組みの結果、6項目すべて（二酸化炭素排出量・電力使用量・都市ガス使用量・産業廃棄物量・一般廃棄物量・水使用量）目標を達成することができました。

目標を達成するための手段をいくつか掲げていますが、特に「製造起因によるロットアウトの削減」という取り組みは、環境面はもちろんのこと、当社の生産活動にも有益な活動であります。

2023年度は「分置倉庫の有人化」や「城北工場の閉鎖」に伴い、志紀工場の従業員数は100名近くまで増加しておりますが、人数が増えても変わらず環境活動を維持できるよう、これからも環境委員会等で定期的に意識付けを行い、組織力の強化を図ってまいります。

目標数値に関しましては2024年度は2022年度の「-2%」を達成できるよう、取り組んでまいります。

また、今後も地域社会に配慮した事業所であり続けるために、工場周辺の清掃活動等で地域とのコミュニケーションを図りながら、地域の貢献に取り組んでいくとともに、法規制等の遵守にも努めてまいります。

2024年10月01日
サイトマネジャー 矢口 早矢人

項目	変更	指示事項
環境経営方針	不要	-
環境経営目標・計画	必要	基準年度（2022年度）「-2%」を目標に取り組む。
実施体制	不要	-



～その技術は命のために～

ニフロファーマは注射剤・経口剤・外用剤を含むあらゆる医薬品の領域で、安全性と利便性を考慮した開発力と、高品質な製品を安定的に生産できる卓越した技術力で、医薬品受託製造実績国内No.1の地位を築いています。

これからも製薬企業のパートナーとしてよりよい医療社会を実現するために貢献していきます。